



JR北海道H5系
(提供：JR北海道)

北海道新幹線

新青森～新函館北斗間開業

津軽海峡新時代

青森県



平成28年3月26日

新幹線は青函トンネルを通り
津軽海峡を越え北海道へ

東京 ▶ 新函館北斗間

最速 4時間02分

新青森 ▶ 新函館北斗間

最速 1時間01分

運行本数 **13往復**

はやぶさ

東京～新函館北斗間…10往復
仙台～新函館北斗間…1往復

はやて

盛岡～新函館北斗間…1往復
新青森～新函館北斗間…1往復

東京～新函館北斗間の運転本数と停車駅

●● 一部列車が停車

列車名	運転本数	東京	上野	大宮	仙台	盛岡	二戸	八戸	七戸十和田	新青森	奥津軽いまべつ	木古内	新函館北斗
はやぶさ	10往復	●	○	●	●	●	○	○	○	●	○	○	●
はやぶさ	1往復				●	●	●	●	●	●	●	●	●
はやて	1往復					●	●	●	●	●	●	●	●
はやて	1往復									●	●	●	●
最速達はやぶさ		●		●	●	●				●	●	●	●

入(ラムダ)プロジェクト ～津軽海峡交流圏の形成に向けて～



今回の北海道新幹線開業で、新青森と函館間の時間距離が大きく短縮されることにより、観光・ビジネスを始め、医療、教育など様々な分野において、青森県と北海道道南地域の交流の活発化が見込まれることから、こうした将来の姿を見据え、青森県では「入プロジェクト」に取り組んでいます。

「入プロジェクト」は、青森県全域と函館を中心とする道南地域とを一つの圏域とする「津軽海峡交流圏」の形成を進め、圏域内の交流の活発化を図るとともに、圏域外からの交流人口の拡大と訪問者の滞在時間の質的・量的拡大を目指す取組です。

プロジェクト名は、新函館北斗駅から新青森駅を通過して八戸駅への新幹線ルートと、新青森駅から弘前駅への奥羽本線のルートが、ギリシャ文字の入(ラムダ)に見立てることができることから名付けたものです。



ラムダプロジェクト
シンボルキャラクター
「マキュロウ」

奥津軽いまべつ駅周辺の見どころ



本覚寺 (今別町)

明暦3年(1657年)に安長上人によって開かれたと言われる、浄土宗の寺。境内には県指定の重要文化財「青銅塔婆」があります。



高野崎 (今別町)

奇岩・怪岩がいたる所に突き出ている迫力ある景勝地。晴れた日には龍飛崎、下北半島、遠くは北海道を眺望できます。



荒馬まつり (今別町)

荒々しい馬役の男性と手綱を取る女性がベアとなり、扇ねぶたと囃子に合わせて町を練り歩きます。



龍飛崎 (外ヶ浜町)

津軽半島最北端の岬で、天気の良い日には津軽海峡を挟んで北海道の松前半島まで見渡すことができ、雄大な景色が広がります。



義経寺 (今別町)

江戸時代に円空が開山したと伝わる寺で、円空が彫った仏像(観音菩薩像:県重宝)が安置されています。



松前街道 (外ヶ浜町)

江戸時代、防風・防砂の目的で植えられた約1kmの黒松並木。松前藩が参勤交代の際に、この街道を通ったことが由来となっています。



竜泊ライン (中泊町)

津軽半島北端の龍飛崎から小泊まで19.5kmの国道339号線。日本海を眺望しながら、海と山の両方が楽しめるワインディングロード。



金多豆蔵人形劇 (中泊町)

中泊町の無形民俗文化財に指定されており、津軽の風俗や社会の世相を取り入れたパリエティに富んだ劇は、全編津軽弁で繰り広げられます。



十三湖 (五所川原市・つがる市・中泊町)

海水と淡水が混合した汽水湖で、ヤマトシジミの生息する自然豊かな湖。パドウォッチングも楽しめます。



斜陽館 (五所川原市)

太宰治の生家であり、父・津島源右衛門によって建てられた明治期の貴重な木造建築物。国の重要文化財に指定されています。



立佞武多の館 (五所川原市)

大型の立佞武多を制作・保管しているほか、有料展示室では祭りでは見ることのできない位置からじっくり見学ができます。



津軽鉄道 (五所川原市～中泊町)

津軽五所川原～津軽中里間、約20.7kmを結ぶローカル線で、冬はストーブ列車、夏には風鈴列車、秋には鈴虫列車が運行されています。



あおもり 見どころ

新幹線でもっと速く、もっと気
豊かな自然と多彩な食文化など魅

津軽半島周遊の拠点

奥津軽いまべつ駅

本州最北の地から北の大地へ ～津軽海峡の四季が感じられる駅～
今別町のシンボルである青函トンネルをゲート風にデザインし、そのガラス壁面から津軽の自然のイメージを発信し、地元の誇りと愛着が感じられるような駅としています。
1日7往復上下14本停車します。



バス提供 鉄道・運輸機構

- ①② **駐車場** 屋内48台分、屋外34台分の無料駐車場
- ③ **駅前広場** バスバース及びタクシーバースなど
- ④ **道の駅アスクル** レストラン、物販コーナー、観光案内所など
- レンタサイクル** 電動アシスト自転車を無料貸し出し(道の駅アスクル内で申込可能)





一足伸ばせば、違う魅力の青森を発見



三内丸山遺跡
(青森市)

国の特別史跡にも指定された日本最大級の縄文時代の集落跡。ボランティアガイドが無料で分かりやすく遺跡を案内してくれます。



ねぶたの家フ・ラッセ
(青森市)

青森ねぶた祭の歴史や魅力を余すことなく紹介。本物のねぶたの前でのハネト体験や囃子等の演奏を体験できます。



弘前城
(弘前市)

弘前城のある弘前公園では日本屈指の桜の名所として4月下旬には約2,600本の桜が園内を埋め尽くします。現在本丸石垣修理工事中。



暗門の滝
(西目屋村)

岩木川の源流で、白神山地にある3つの滝の総称です。白神山地で最も有名な名勝の一つです。



是川縄文館
(八戸市)

国宝に指定された「合掌土偶」をはじめ、是川や風張遺跡の出土品の展示などを通じ、八戸の縄文文化を体験できます。



種差海岸
(八戸市)

日本の遊歩道百選にも選ばれており、種差天然芝生地は波打ち際まで天然の芝生が敷き詰められ、開放的な空間が広がっています。



ミニ白神
(鯉ヶ沢町)

鯉ヶ沢町の中心部から南へ車でおよそ30分ほどにある「白神の森遊山道」。白神山地核心部同様のブナの森が体感できます。



青池
(深浦町)

白神山地にある十二湖の代名詞ともいえる青インクを流したような神秘的な池。水中には朽ちたブナの大木が横わたります。



奥入瀬溪流
(十和田市)

十和田湖の子ノロから焼山までの約14kmの流れで、豊かな樹木や十数か所の滝と、四季折々の自然美を堪能できます。



十和田市現代美術館
(十和田市)

白いキューブがいくつも置かれた外観とオブジェが特徴的で、展示室の中からと通りの外からも作品を楽しむことができます。



恐山
(むつ市)

比叡山、高野山と共に日本三大霊場に数えられています。境内には霊泉がわいており、入山者が利用できるようになっています。



仏ヶ浦
(佐井村)

風雪厳しい津軽海峡の荒波が削り上げた大自然の造形で、仏像や仏具を思わせる数々の白緑色の凝灰岩が連なっています。

る紹介

軽に、もっと楽しい青森の旅。
魅力的な青森をお楽しみください。

奥津軽いまべつ駅からの

二次交通

周辺地域バス

● 外ヶ浜町営バス

(三厩地区バス：三厩駅～龍飛埼灯台)
1日7往復14便運行 1人1回100円

● 今別町巡回バス

(奥津軽いまべつ駅～高野崎・網不知方面)
1日7.5往復15便運行 1人1回200円

● 今別町巡回バス

(奥津軽いまべつ駅～三厩駅前)
1日7往復14便運行 1人1回200円

新設バス

● 奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間バス

1日4往復8便運行 1,200円(弘南バス)

区分	津軽中里駅	奥津軽いまべつ駅	区分	奥津軽いまべつ駅	津軽中里駅
1便	8:45	9:55	2便	10:40	11:50
3便	12:10	13:20	4便	14:00	15:10
5便	14:10	15:20	6便	15:45	16:55
7便	17:35	18:45	8便	19:40	20:50

JR津軽線 1日5本運行

- 上り 津軽二股駅 ▶ 青森駅
- 下り 津軽二股駅 ▶ 三厩駅



駅レンタカー 奥津軽いまべつ営業所

所在地/道の駅アスクル内観光案内所
営業日/通年営業(ただし1月1日を除く)
営業時間/9:00~19:00

北海道新幹線「新青森・新函館北斗間」の主な経緯

- 昭和39年 5月 8日
青函トンネル掘削開始
- 昭和47年 6月29日
北海道新幹線(青森・札幌間)の基本計画決定
- 昭和48年11月13日
北海道新幹線(青森・札幌間)の整備計画決定
- 昭和63年 3月13日
青函トンネル供用開始(延長約54km,建設費約6,900億円)
- 平成10年 2月 3日
新青森・札幌間の駅・ルート公表
- 平成14年 1月 8日
新青森・札幌間 工事実施計画認可申請(その1)
- 平成17年 4月20日
新青森・新函館(仮称)間 工事実施計画(その1)追加認可申請
- 平成17年 4月27日
新青森・新函館(仮称)間 工事実施計画(その1)認可
- 平成17年 5月22日
新青森・新函館(仮称)間 建設工事起工式
- 平成22年 5月19日
新青森・新函館(仮称)間 工事実施計画(その2)認可
- 平成24年11月 6日
青森軌道敷設工事 安全祈願祭並びにレール発進式
- 平成25年 1月18日
新青森・新函館(仮称)間 工事実施計画変更認可
- 平成25年 4月26日
駅名「奥津軽いまべつ駅」今別町がJR北海道へ要望
- 平成25年 6月 4日
奥津軽(仮称)駅 新築工事安全祈願
- 平成26年 4月16日
北海道新幹線車両(H5系)の概要・デザイン発表
- 平成26年 6月11日
北海道新幹線の駅名発表
奥津軽(仮称)駅→奥津軽いまべつ駅
新函館(仮称)駅→新函館北斗駅
- 平成26年10月13日
H5系第一編成 函館港入港
- 平成26年11月 1日
北海道新幹線(新青森・新函館北斗間)レール締結式
- 平成26年11月20日
北海道新幹線列車名「はやぶさ」「はやて」及び
H5系シンボルマークの決定
- 平成26年12月 1日
H5系新幹線車両による走行試験開始
- 平成27年 6月30日
奥津軽いまべつ駅
建築工事しゅん功
- 平成27年 9月16日
北海道新幹線(新青森・新函館北斗間)
運行計画概要発表
- 平成27年12月18日
北海道新幹線
(新青森・新函館北斗間)
運行ダイヤ発表
- 平成28年 3月26日
北海道新幹線
(新青森・新函館北斗間)
開業



JR北海道H5系(提供:JR北海道)

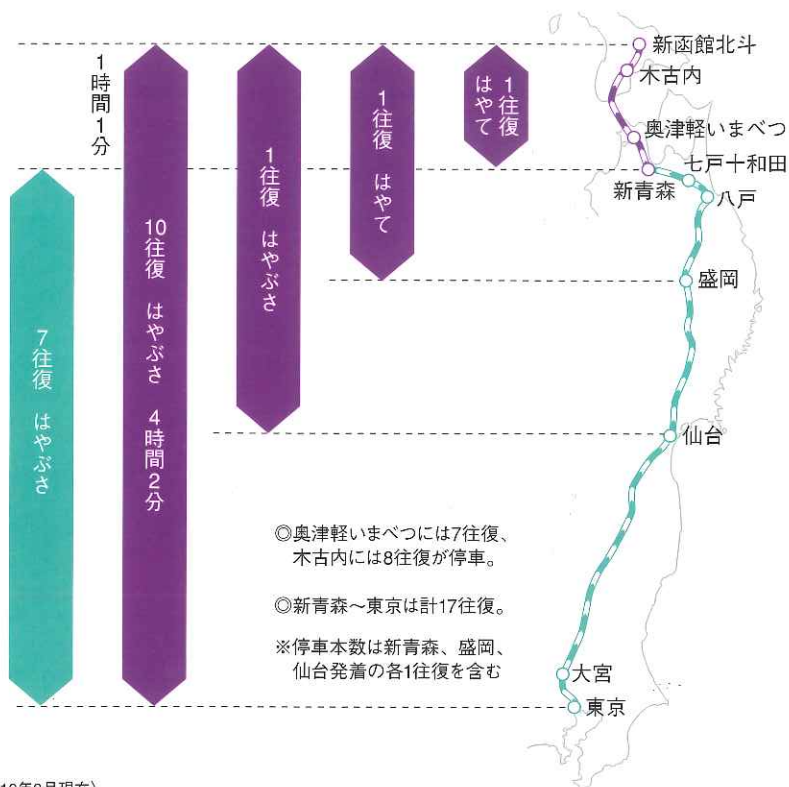


所要時間（最短）と往復本数

北海道新幹線は1日13往復運行します。
 このうち、東北新幹線と直通運転する
 新函館北斗～東京が10往復、新青森、
 盛岡、仙台それぞれと新函館北斗間は
 各1往復になります。



JR北海道H5系(提供:JR北海道)



◎奥津軽いまべつには7往復、
木古内には8往復が停車。
 ◎新青森～東京は計17往復。
 ※停車本数は新青森、盛岡、
仙台発着の各1往復を含む

東北・北海道新幹線 時刻表 (2016年3月現在)

下り	はやて		はやぶさ																			
	91号	93号	95号	1号	3号	5号	7号	9号	11号	13号	17号	19号	21号	23号	25号	27号	29号	31号	33号	35号		
東京	発			6:32	7:36	8:20	8:40	9:08	9:36	10:20	11:20	12:20	13:20	14:20	15:20	16:20	17:20	18:20	19:20	20:16		
大宮	発			6:58	8:02	8:44	9:06	9:33	10:00	10:46	11:46	12:46	13:46	14:46	15:46	16:46	17:46	18:46	19:46	20:40		
仙台	着			8:04	9:10	9:51	10:15	10:40	11:07	11:52	12:52	13:52	14:52	15:52	16:52	17:52	18:52	19:52	20:53	21:47		
	発			6:40	8:06	9:12	9:52	10:16	10:42	11:08	11:54	12:54	13:54	14:54	15:54	16:54	17:54	18:54	19:54	20:55	21:48	
盛岡	着			7:49	8:45	9:52	10:31	10:55	11:21	11:47	12:33	13:33	14:33	15:33	16:33	17:33	18:33	19:33	20:33	21:34	22:27	
	発			6:54	8:00	8:49	9:56	10:32	10:59	11:25	11:48	12:37	13:37	14:37	15:37	16:37	17:37	18:37	19:37	20:37	21:38	22:31
八戸	発			7:27	8:36	9:22	10:32	↓	11:27	12:02	↓	13:05	14:14	15:05	16:14	17:05	18:14	19:09	20:13	21:09	22:06	23:08
七戸十和田	発			7:40	8:49	9:35	10:45	↓	↓	12:14	↓	↓	14:27	↓	16:27	↓	18:27	19:22	20:25	21:22	↓	23:21
新青森	着			7:55	9:04	9:50	11:00	11:19	11:51	12:29	12:35	13:29	14:43	15:29	16:43	17:29	18:43	19:37	20:40	21:37	22:30	23:36
	発	6:32	7:57	9:06	9:52	=	11:21	=	=	12:37	13:31	=	15:31	16:45	17:31	18:45	=	20:42	=	22:32	=	
奥津軽いまべつ	発	6:48	8:13	↓	10:08		↓		↓	13:47		↓	17:01	↓	19:01		20:58		↓			
木古内	発	7:25	8:50	↓	10:45		↓		↓	14:24		↓	16:22	17:38	↓	19:38		21:36		↓		
新函館北斗	着	7:38	9:03	10:07	10:58		12:22		13:38	14:37		16:34	17:51	18:32	19:50		21:48		23:33			

上り	はやぶさ																	はやて			
	4号	8号	10号	12号	14号	16号	18号	20号	22号	24号	26号	28号	30号	32号	34号	36号	38号	96号	98号	100号	
新函館北斗	発			6:35	7:34		9:31	10:49		12:44	13:35	14:44		16:17		17:21		18:36	19:37	20:39	21:59
木古内	発			6:48	↓		9:44	↓		12:57	↓	14:57		16:30		↓		18:49	↓	20:52	22:12
奥津軽いまべつ	発			7:26	↓		10:22	↓		13:35	↓	15:35		↓		↓		19:27	↓	21:30	22:50
新青森	着			7:41	8:35		10:37	11:50		13:50	14:36	15:50		17:20		18:22		19:42	20:38	21:45	23:05
	発	6:17	6:49	7:43	8:37	9:52	10:39	11:52	12:39	13:52	14:38	15:52	16:38	17:22	17:44	18:24	18:38	19:44	20:40	21:47	=
七戸十和田	発	↓	7:04	7:58	8:52	↓	10:54	↓	12:54	↓	14:53	↓	16:53	↓	17:59	↓	18:53	19:59	20:55	22:02	
八戸	発	6:41	7:17	8:11	9:05	10:16	11:07	12:16	13:07	14:16	15:06	16:16	17:06	↓	18:12	↓	19:06	20:12	21:08	22:15	
盛岡	着	7:10	7:54	8:44	9:42	10:44	11:44	12:45	13:44	14:44	15:44	16:44	17:44	18:10	18:45	19:12	19:44	20:45	21:45	22:48	
	発	7:11	8:00	8:50	9:50	10:50	11:50	12:50	13:50	14:50	15:50	16:50	17:50	18:15	18:50	19:13	19:50	20:50	21:51	=	
仙台	着	7:50	8:54	9:29	10:29	11:29	12:29	13:29	14:29	15:29	16:29	17:29	18:29	18:55	19:29	19:52	20:29	21:29	23:01		
	発	7:52	8:55	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	17:30	18:30	18:57	19:30	19:53	20:30	21:30	=		
大宮	着	8:59	10:06	10:38	11:38	12:38	13:38	14:38	15:38	16:38	17:38	18:38	19:38	20:06	20:38	21:00	21:38	22:38			
東京	着	9:23	10:32	11:04	12:04	13:04	14:04	15:04	16:04	17:04	18:04	19:04	20:04	20:32	21:04	21:23	22:04	23:04			

※主な停車駅の時刻のみ掲載しています。ご利用の際は、駅のJR時刻表または、JRホームページ等でも時刻をご確認ください。